



特集

まちを守る消防団



火災や自然災害発生時に活躍する消防団。

実際どんなことをしているのか、知らない人も多いのではないのでしょうか。

今回の特集では、広川町消防団の活動や団員の声をご紹介します。

消防団って何？

消防署と連携して、火災を始めとするさまざまな災害への対応や訓練、予防啓発などを行う組織のことです。地域における消防防災のリーダーとして、平常時・非常時を問わず地域に密着し、皆さんの安全・安心を守ります。

昨年4月1日現在、全国の消防団数は2199、団員は81万8478人。消防機関の一つとして、すべての市町村に設置されています。

消防団員と消防署員って何が違うの？

消防署員は常勤の地方公務員で、常時消防業務に専念しています。消防団員は、普段は各自の仕事（サラリーマンや自営業など）に就きながら、地域の火災や災害時に現場へ駆けつける、非常勤特別職の地方公務員です。

令和3年3月現在、広川消防署員の数は19人。町民約2万人全員の命を守るために、署員だけでは守り切れない部分を、消防団が補っているのです。

広川町消防団の構成は？

広川町消防団は、本部と地域ごとに分けられた6つの分団、女性消防団で構成されています。現在、全分団合わせて200人の団員が所属。各分団は、分団長・副分団長・部長・班長・団員で構成されています。

消防団本部

- 第1分団 (小椎尾・逆瀬谷・梯・鬼ノ淵・馬場・内田・草場)
- 第2分団 (一応・吉常・六田・久泉・増永・扇島)
- 第3分団 (長延上・長延下・高間・清楽茶屋・清楽・太原)
- 第4分団 (吉里・太田・牟礼)
- 第5分団 (当条・智徳・一條・藤田・当条西)
- 第6分団 (古賀・長徳・川瀬・牟礼茶屋・川瀬北・緑ヶ丘・北新代・役場)
- 女性消防団

災害時だけ
じゃない!

消防団の活動

5月 春の全団員訓練 ①

梅雨や台風などの災害に備えた土のう積みやシート張り工法などを行います

10月 町民体育大会 ②

分団対抗リレーに出場。二重巻きホースを持って走ります

10月 ポンプ操法大会 ③

消防ポンプの取り扱い方を競う大会。訓練で培われたポンプ操作の技術やホース結合の安全確認は、実際の災害で役に立ちます

11月 秋の全団員訓練 ④

火災に備えて、消防ポンプ車の中継・送水などを行います

1月 出初式 ⑤

消防団活動に貢献した団員の表彰や分列行進、馬簾まわしなどを行います

2月 レクリエーション大会

分団対抗でバレーボールなどを行い、団員間の絆を深めます



月に数回町内を巡回し、皆さんに火の用心を呼びかけます



地域の防災訓練に参加し、防火・防災の指導や啓発を行います



自分たちの町は 自分たちで守る

広川町消防団
辻 泰毅 団長

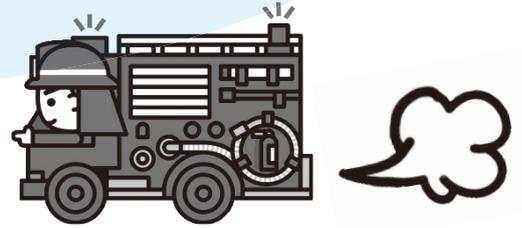
近年、社会情勢の急激な変化や異常気象により、災害が複雑多様化しています。住民の消防に対する期待が高まる中、地域に密着した消防団が果たす役割は今まで以上に重大です。

私たちは火災や地震・風水害などの大規模災害への対応だけでなく、予防啓発や行方不明者の捜索など、幅広い分野で活動しています。地域の防災訓練に出向き、防火・防災について指導することもあります。

今後も「自分たちの町は自分たちで守る」という郷土愛の精神のもと、皆さんの安全・安心な暮らしを守るため、地域の防災力向上に努めていきます。

消防団員インタビュー

第1分団、第5分団で活躍する団員の2人に、入団したきっかけや消防団の魅力・やりがいなど、お話を伺いました。



第1分団
野中 李成 さん
(入団4年目)



Q. 消防団に入ったきっかけは?

A. 高校生のとき、分団長をしていた父が消防団の服に着替えて出勤する姿をよく見ていました。仕事中でも夜間でも、火災が起きたらすぐに現場へ駆けつける父を見て、大変そうだけど地域の役に立っていてすごいなと思っていました。大学生のときに消防団員だった親せきから誘いを受け、「自分でもできることがあるなら」と思い、入団しました。

Q. 消防団の魅力は?

A. 若手から年配まで、幅広い世代の人に自分のことを覚えてもらえます。仕事や普段の生活など、消防団活動以外の場でも声をかけてもらえるのでうれしいです。消防団に入って防災への知識も増えましたし、人脈も広がりました。周りの団員も優しくておもしろい人ばかりなので楽しいです。消防団に入ったことは後悔していません。

Q. 消防団活動の中で印象に残っていることは?

A. 入団2年目の出初式で、地域の無病息災を願う「馬簾まわし」に出たことです。私は全団員の代表として指揮者をしました。真冬の寒い中、選手一同しめこみ姿でがんばったことは一生の思い出です。当時、一緒に馬簾まわしに出た仲間は、年齢も職種もバラバラですが、今でも仲良しです。



第5分団
牛島 剣士 さん
(入団2年目)



Q. 消防団に入ったきっかけは?

A. ほかの分団にいた同級生から誘われたのがきっかけです。消防団は「訓練ばかりで大変」というイメージがあったので、初めは入団するか迷いました。しかし、同級生から「消防団は訓練だけでなく、旅行やレクリエーションなどの楽しい行事もある」「消防団の活動を通して、いろいろな世代の人とも仲良くなれる」と聞き、入団を決めました。

Q. 消防団活動のやりがいは?

A. 火事や大雨などの災害で「人を助けられること」が1番のやりがいです。初めて火災現場に向かったときは何もできず、もっと訓練と勉強が必要だと痛感しました。訓練に参加するうちに、さまざまな知識と技術が自然と身につく、今では火災現場でも冷静に行動することができています。入団前より防火・防災に対する意識も高まりました。

Q. 消防団に入ってよかったことは?

A. 人とのつながりが増えたことです。同じ地域に住んでいても、消防団に入らなければこんなに多くの人とは知り合えませんでした。日ごろの仕事や友人関係では築くことができない頼れる先輩もでき、日常生活で困ったことや悩みを相談することもあります。

消防団員 随時募集中！

火災予防や消火活動が本来の役割ですが、地域や家庭のことを知る良いきっかけにもなる消防団。あまり気負わず、仲間探しのつもりで入団してみるのもいいかもしれません。

入団を希望する人は、協働推進課安全安心係（☎0943-32-1196）またはお住まいの行政区の区長へご連絡ください。

- 対象 町内に居住（または勤務）している18歳以上の人
- 報酬 年額32,900円（階級により異なります）
- 手当 訓練4,300円/回（年2～3回）
夜警2,000円/回 など
- 補償 消防団活動中に負傷した場合の補償制度があります。



女性消防団員も募集中！

女性消防団は、各分団と異なり、火災発生時の消火活動を行いません。火災予防の広報や応急手当の普及、少年消防クラブ員のサポートなどが主な活動となります。

町内に居住（または勤務）している18歳以上の女性であれば、だれでも入団可能です。お申し込みは協働推進課安全安心係まで（☎0943-32-1196）。



子育て中でも無理なく活動できます！



HIROKAWA.WOMEN

Instagramで活動状況を随時更新中！

少年消防クラブ員も募集中！

小学5年生の少年消防クラブ員を募集中です。研修やイベントを通して、火災の原因や恐ろしさ、予防方法などを学びます。

「消防に興味がある」「たくさん友達をつくりたい」「いろいろなことに挑戦したい」という人は、広川消防署（☎0943-32-2119）へご連絡ください。



防火服を着て消火体験もできるよ！



退団後も地域を守ります

支援団員制度

近年、サラリーマンの団員増加に伴い、昼間の災害に出動できる団員が減っています。生活様式の多様化により、団員の確保も難しい状況です。

広川町では、災害対応力が手薄な昼間の消防力を補うため、今年度から「支援団員制度」を導入しました。消防団OBが支援団員として地域の安全を守ります。

